

速度取締指針

☆☆☆ 兵庫県高速道路交通警察隊の速度取締り重点路線 ☆☆☆

重点路線	重点区間	速度規制
中国縦貫自動車道	大阪府境～岡山県境(全線)	岡山県境～宝塚IC 80km/h 宝塚IC～大阪府境 100km/h
山陽自動車道	神戸JCT～岡山県境(全線)	神戸JCT～龍野西IC 100km/h 龍野西IC～岡山県境 80km/h
加古川バイパス	明石西IC～高砂北RW(全線)	全線 60km/h
第二神明道路	月見山～明石西(全線)	全線 70km/h(一部区間を除く)
阪神高速道路 神戸線	月見山IC～大阪府境(全線)	全線 60km/h

重点路線の選定理由

▼ 過去3年間の兵庫県における高速道路・自動車専用道路で
死亡事故 24件(死者 25人) **重傷事故 69件(重傷者 82人)**
 が発生していますが その内、強化する5路線で

死亡事故 15件

① 山陽道 9件 ② 第二神明 3件 ③ 加古川バイパス 2件 ④ 中国道 1件 ⑤ 阪神高速 0件

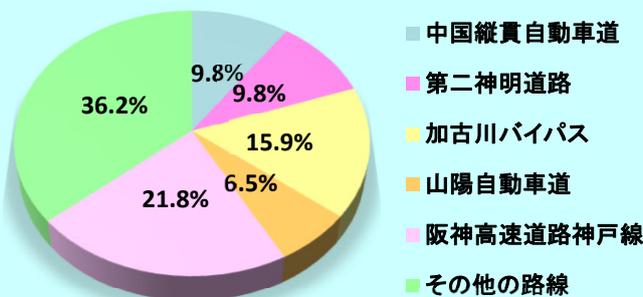
重傷事故 37件

① 山陽道 12件 ② 第二神明 10件 ③ 阪神高速 7件 ④ 中国道 6件 ⑤ 加古川バイパス 2件
 と死亡事故は**62.5%**、重傷事故は**53.6%**を占めています。

また阪神高速道路神戸線は、過去3年間に死亡事故はありませんでしたが、怪我を伴う人身事故の発生件数は過去3年総件数1788件のところ389件と**約21.8%**を占めています。

▼ 交通事故発生時の衝突速度が早いほど、死亡事故・重傷事故につながるおそれがあり、シートベルト非装着であれば車外に放出される危険性が高まることから **重点的に速度取締り、シートベルト取締り**を実施します。

人身事故発生割合



重傷・死亡事故発生件数



～令和5年中の交通事故発生状況～

- 人身事故659件(前年対比+52件)、死者数7名(前年対比-4人)、重傷者数30名(前年対比+3人)となっています。
- 死者数は前年と比べて減少しましたが、重傷者数を含め人身事故件数は増加しました。

～高速隊からのお願い～

- 自動車等を運転する時は、「前をしっかり見て、車間距離を取り、速度を守って走行する」等交通ルールを遵守するとともに、時間に余裕をもって安全運転を心掛けて下さい。